

登録コード	SSC20500	開講年度	2026				
授業題目	実務体験実習（化学ユニット）					担当教員	太田 哲
英文授業名	Internship Training(Chemistry Unit)					副担当	
単位数	2	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	・不定期		
講義室					備考		
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】					【授業の達成目標】	
	2 6 SSカリ・理学, 2 5 SSカリ・理学, 2 4 SSカリ・理学						
	【DP1】人類, 社会の平和的・持続的発展のために, 研究者・技術者として科学・技術を発展させるための学際的な幅広い見識と健全な倫理観				人類, 社会の平和的・持続的発展のために, 研究者・技術者として科学・技術を発展させるための学際的な幅広い見識と健全な倫理観を得ることができるようになる。		
(2)授業の概要	各自が培ってきた素養を活かすことを意識しながら実習や研修等に取り組む。 なお, 本実験授業の一部は担当教員が地方公務員研究技術職の実務経験を活かして講義を行う。						
(3)授業のキーワード	自己認識・自己啓発マインド, 社会的行動マインド, コミュニケーション能力, 自然科学に関する知識の応用, 論理的な思考						
(4)授業計画	1 . ガイダンス 2 . 実習 3 . レポート作成 4 . インターンシップ報告会 具体的な研修内容は実習先によって異なるので、担当者の説明を受けること。						
(5)成績評価の方法	ガイダンスへの出席状況、インターンシップ報告会での発表内容、インターンシップ実習レポート、インターンシップ受入れ企業からの評価レポートを総合して評価する。						
(6)成績評価の基準	・ 5日間以上の研修であること。 ・ 研修内容が化学に関連するものであること。 以上の基準を満たしたうえで、ガイダンス、実習、レポート作成、報告会に真摯に取り組んだ場合に単位を認定する。 成績はこれらの達成度から判断し、 秀：90%以上、優：80%以上90%未満、良：70%以上80%未満、可：60%以上70%未満とする。						
(7)事前事後学習の内容	実習先により異なる。						
(8)履修上の注意	・ 実習中の交通費、宿泊費、食事代は原則的に自己負担。 ・ 実習時には学生教育災害障害保険、学研災付帯賠償責任保険への加入を確認すること。 ・ 所属する研究室の指導教員および化学コースの就職委員、教務委員と連絡をとって参加すること。						
(9)質問,相談への対応	化学コースの教務委員が対応する。						
【教科書】	適宜指示等に従って, 購入すること。						
【参考書】	適宜指示等に従って, 購入すること。						